

## 私のすすめるこの1冊

金森 悠一（附属図書館職員）

### 『猫でもわかる C 言語プログラミング 第2版』 糸井康孝 著

皆さんはプログラミングをしたことがありますか。興味はあるけどなんだか難しそう、言語の種類が多すぎて何を学ばいいかわからない、学ぶ言語は決めたけど出版されている本が多すぎてどれを学習に利用すればいいかわからない、など様々な理由から今まで試したことの無い人もいるのではないのでしょうか。そんな人たちのために、今回は初心者におすすめの C 言語に関して1冊紹介します。

プログラミングはコンパイラをインストールすれば、後はテキストエディタ (Windows 標準ならばメモ帳) にソースコードを記述してコンパイルするだけです。しかし、コードの記述ミスをした際に誤りを探すのは一苦勞です。そんなときに役立つのが統合開発環境 (IDE) と呼ばれるソフトウェアです。本書の付録でも紹介していますので是非ご活用ください。

肝心の内容ですが、変数や式から始まり、ポインタやファイル入出力についてまで基本となる要素を網羅しつつ例を用いてわかりやすい文章で説明しています。中には 4.10 のビット演算のような実際には難しい手法もありますが、少し考えれば理解できるのではないのでしょうか。また、著者も2章の終わりに書いていますが、プログラミングは読むだけでなくソースを書いて実行して覚えるものです。丸写しす

るだけでなく、自分で書き換えてみることで理解が深まります。

さらに、本書の著者はホームページも作成しています。HP では、勉強のためのプログラムとは違い、もう少し楽しめるプログラムが用意されています。結果がコンソールに出力されるだけでは面白くないという方は、HP の Windows SDK 編や同じ著者の『猫でもわかる Windows プログラミング』、『猫でもわかるゲームプログラミング』などを読んで実践してみてください。

プログラミングに初めて関わってから約6年。私の初めてのプログラミングは、大学入学前の春休みに『これならわかる C++ (ブルーバックス)』を購入して、訳も分からぬまま入力して動かしたことでした。この本は動かす楽しさを知ることはできませんが、学習という点では物足りません。図書館に置いてありますので興味のある方は手に取って見て下さい。残念ながら毎日プログラミング... などという生活を送ってきいてはいませんので、私のプログラミング力は初心者からは脱却して中級者になったというレベルです。業務に直接活かす機会はあまり無いと思いますが、趣味として日々精進したいですね。

皆さんも夏休みなどを利用して挑戦してみてくださいはいかがですか。自分で作った物が動くのは楽しいですよ。

『猫でもわかる C 言語プログラミング 第2版』 著者: 糸井康孝  
発行者ソフトバンククリエイティブ 発行年2008. 3

## 図書館からのお知らせ

### “私のすすめるこの1冊” コーナーを設置します

気がつけばもう7月ですね。まもなく夏休みが始まります。  
夏休み中は図書の貸出期間が延長されることはご存じですか？  
期間内(※1)に貸出された図書は、今年は10月4日(月)まで借りることができます。  
この機会に普段読まないような図書を読んでみませんか？

そう言われても何を読んだらいいかわからない、という方のために  
グループ学習室前に“私のすすめるこの1冊”の特設コーナーを設けます。  
これまで Library News で様々な教職員の方に紹介していただいた  
100冊以上の図書は特定の分野に偏ることがなく、  
新たな興味を発見できる良い機会となると思います。  
是非一度ご覧下さい。

※長期貸出の実施期間は院生と学部生で異なります。  
詳しくは、「夏季休業に伴う長期貸出について」を参照して下さい



### 夏季休業に伴う長期貸出について

下記のとおり長期貸出をしますので、ご利用ください。

対象	院生・教職員	学部生
貸出期間	7月9日(金)～9月6日(月)	7月23日(金)～9月21日(火)
貸出冊数	12冊	7冊
返却期限日	10月4日(月)	

- \* 卒業予定者の返却期限は9月10日(金)です。
- \* 視聴覚資料は除きます。
- \* 長期貸出図書については、貸出の延長はできません。  
一度返却してから翌日以降貸出の手続きをとってください。
- \* 一般利用者・卒業生の方の長期貸出はできません。



## 論文検索収集法講座を開催します！

レポート・論文の資料集めをもっと効率的にしませんか？

雑誌論文の検索データベース「CiNii(サイニー)」を使って、論文の探し方や入手の仕方を教える講座を開催します。パソコンを使った実習付きで、希望者には、論文資料を実際に手に取るまでを体験する「探索実習」オプションも追加できます。これからレポートや論文を書こうという方、夏休みを利用して資料を集めたいという方、ぜひご参加ください！

集合場所：附属図書館カウンター

所要時間：約 30 分(探索実習オプションを含めると約 60 分)

※パソコン台数の都合上、先着 4 名までといたします。図書館カウンターかメールにてお申し込みください。  
ただし、人数に余裕があれば当日参加も大歓迎です！



開催日	曜日	開始時間
7月6日	火	11:30~
7月9日	金	11:30~
7月12日	月	15:00~
7月14日	水	15:00~
7月22日	木	11:30~
7月27日	火	15:00~

問い合わせ先：library@kyokyo-u.ac.jp 情報サービス担当：角野

### アドバイス！

## 文献複写依頼サービスを活用しよう

- Q. ある論文を読みたいのですが、京教大の図書館にない場合はどうしたらいいですか？
- A. そんなときは、他大学の所蔵資料の相互利用サービスを活用しましょう。  
例えば雑誌や図書に収録されたある論文を読みたい場合、「文献複写依頼サービス」を申し込めば論文のコピーを取り寄せることができます。(複写料と送料が自己負担になります)  
ぜひ一度、図書館のカウンターにご相談下さい！

## ～ 図書館開館スケジュール ～

2010年 7月

日	月	火	水	木	金	土
				●	●	▲
4	5	6	7	8	9	10
休	●	●	休	●	●	▲
11	12	13	14	15	16	17
休	●	●	●	●	●	▲
18	19	20	21	22	23	24
休	休	●	●	●	●	▲
25	26	27	28	29	30	31
休	●	●	●	●	●	▲

2010年 8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
休	●	●	●	●	▲	休
8	9	10	11	12	13	14
休	▲	▲	休	▲	▲	休
15	16	17	18	19	20	21
休	休	休	休	▲	▲	休
22	23	24	25	26	27	28
休	▲	▲	▲	▲	▲	休
29	30	31				
休	▲	▲				

<カレンダーの見方>

日付	9:00~21:00
●	
日付	9:00~17:00
▲	
日付	休館日
休	

7月7日、8月11日は館内整理日のため休館

8月16~18日は夏期一斉休業のため休館

## “教職大学院における授業改善・FD 活動

### — 京都教育大学大学院連合教職実践研究科の事例研究 —

片山紀子(連合教職実践研究科 教授)、宮野純次(連合教職実践研究科 教授)

京都教育大学紀要 No. 116 p. 22-35 2010年3月

京都教育大学大学院連合教職実践研究科は、2008年4月に開設された。京都教育大学を基幹大学とし、私立7大学(京都産業大学、京都女子大学、同志社大学、同志社女子大学、佛教大学、立命館大学、龍谷大学)を合わせた国私立8大学と、京都府教育委員会、京都市教育委員会が連携した先進的な連合型の教職大学院である。有力な新人教員或いはスクールリーダーを目指すという共通項を持っていることがその求心力であり、開設と同時にFD活動を開始した。本研究科のFDに求められるのは、本研究科の教員集団に独自で最適のFDとは何かを探ることにある。本稿では、教員の力量向上に向け、本研究科が1年目をどのように振り返り2年目を進み始めたのか、その授業改善・FD活動の歩みを開示し検証した。

教職大学院独自の教員養成については、教員に何が求められているのか、そのために修正能力を備えていると自負している組織はどう改善するのか。大衆化した高等教育における教育活動の意義と役割を、その実態に合わせて正当に評価する仕組みを確立することが重要だとの指摘があるが、こうしたシステムの基盤を本大学院も築く必要がある。即戦力となる院生を教育現場に送り込むという出口に向けて、その質的保証を強化すること、そのためのFDが教職大学院では必須の任務となる。

早速2009年度は、(1)授業公開を行ったのち観点を絞って研修会を持つこと、(2)アンケート実施方法やアンケートの項目の見直しを行い、全教科で院生による授業アンケートを行うこと等に取り組んだ。これまで、教育を重視する狭義のFDが授業のインプットに組み込まれ、授業のスループットを通して、授業のアウトプットに結合する歩みが迅速でないと言われてきた。またFDはトップダウンであってやらされ感が強いとも言われる。しかし、本大学院に関しては、確かに外圧であることは否定できないが、その活動は即時的ともいえ、FD委員会と教員が相互に協働しあってアウトプットを改善しようと迅速に動いている点は評価できよう。

全文は京都教育大学紀要116号に掲載されています。

後日、京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/> に掲載予定です。

●京都教育大学附属図書館ホームページはこちらから <http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>

●携帯版図書館ホームページはこちらから <http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/m/mhome.htm>

下記のQRコードからもアクセスできます



京教図書館 News No. 118 (2010年7月号)

発行日：平成22年6月30日

編集発行：京都教育大学附属図書館

内容に関するお問い合わせ先：library@kyokyo-u.ac.jp



京都教育大学